

# 生活単元学習指導案

自閉症・情緒障害特別支援学級（あすなろ学級）3人（男子3人）

知的障害特別支援学級（はばたき学級）3人（男子2人，女子1人）

指導者 河野 由美子（T1） 秋田 護（T2）

## 1 単元名 そだてたやさいでみそしるをつくろう

## 2 単元について

### (1) 単元の価値

本学級の子どもたちは、毎年「春の木市」「秋の木市」に行き、季節に応じた自分の育てたい野菜等を買ひ、それを育てたり、収穫したりする経験をしている。本年度は6月から9月にかけて「げんきなえだまめをそだてよう」の単元で、枝豆を育てる手順を「枝豆ブック」にまとめ、それを基に、枝豆を学校や家庭でも楽しみながら栽培し、収穫することもできた。また収穫した枝豆をゆでて食べたり、お月見パーティーでずんだ餅にして食べたりするという経験をし楽しむこともできた。このように、これまでも簡単な調理の学習をしてきており、楽しみながら活動したが、育てた野菜を調理して食べることは、子どもたちにとってより意欲的に取り組むことができる活動であった。ずんだ餅をつくることができ、達成感も味わっているため、更にいろいろな調理を行いたい、少し難しいことにも挑戦してみたいという意欲も高まってきた。

そこで、本単元では、家庭で日常的に食事に出されている味噌汁のつくり方を学び、育てた野菜をつかって味噌汁をつくる活動を設定し取り組んでいく。育てる活動については、「げんきなえだまめをそだてよう」の単元でつくった「枝豆ブック」を基に、以前に枝豆を育てた活動を想起し野菜を育てる手順を確認できるようにする。味噌汁をつくる学習は5年生の家庭科でも取り扱われているが、今回は調理になれるために簡単な手順にすることで、子どもたちが手軽に楽しみながら取り組むことができるようにする。

指導に当たっては、育てる野菜を買いに行くために、これまでの学習でも取り組んできた手順を知るための活動「名人ブック」づくりの一環である「買い物名人ブック」をつくる活動を行う。また、植えたり、世話をしたり、収穫したりする活動については、「枝豆ブックのよる」これまでの活動の想起によって、子どもたちがどんな活動をすればよいのかを考えるようにすることで、教師の手立てが以前よりも減るようにする。また、味噌汁の調理の手順を知るための「味噌汁名人ブック」を完成させ、それを基に模擬練習を行うことができるようにする。つくる活動を行う際は、「味噌汁名人ブック」で手順を確認し、一人一人が自分の仕事を行うことができるようにする。衛生面については一人一人を確認し、安全面については、包丁やコンロを扱う際には、必ず教師が側にいるようにし、順番を守って活動することができるようにする。さらに、活動や「味噌汁名人ブック」を生かして、味噌汁の調理は家庭でも手軽に行うことができるので、保護者との連携によって、家庭でも保護者と一緒に調理を行ったり、保護者がつくる手伝いをしたりする活動を計画し、調理を行う機会をもつことで、できるという自信につなげることができる。考える。

このような学習を通して、将来の衣食住の自立を目指す子どもたちに調理することの楽しさを感じさせ、楽しみながら調理する意欲と態度を身に付けることができる。また、この単元で行った活動が、家庭で保護者と一緒に調理を行ったり、保護者と一緒に買い物に行き、調理や生活に必要なものを買いたいという意欲を高めることへもつながっていくものと考え。

### (2) 単元の目標

買い物の仕方や、野菜の育て方、調理の仕方の流れが分かり、見通しをもって活動に取り組み、楽しもうとする。

野菜の育て方の学習を振り返ることで育て方の手順を確認すると共に、「買い物名人ブック」や「味噌汁名人ブック」を完成させたり、模擬練習をしたりすることで、買い物の仕方や味噌汁のつくり方の手順が分かる。

木市で野菜の苗や種を買ったり、買った野菜を育てたり、育てた野菜で味噌汁をつくったりすることができる。

(3) 子どもの実態（単元に関する実態）

A 児 4 あ 年 す な る	教育的二ーズ 周りの友達とかかわりながら順番を守って活動することができる。 買い物の手順を知って、お金を正しく払い自分の買いたい物を買うことができる。 自分のやるべき仕事に分かり、決められた仕事をするすることができる。			
	単元の目標 友達の手伝いをするときには「手伝おうか。」と言ったり、手伝ってもらったら「ありがとう。」と言ったりすることができる。 お店に行って、200円以内の金額であれば、ちょうどのお金を出して、自分の買いたい物を買うことができる。 安全に気を付けて調理を楽しみ、自分に割り当てられた仕事をやり遂げることができる。			
	関心・意欲・態度 ・実物や写真や絵で活動の見通しがもて、何をすることが分かると、課題に最後まで取り組もうとするが、意欲を持続するために言葉掛けが必要である。	買い物に関連すること ・手順を事前に確認すると、その手順に従って買い物をすることができるが、買い物をした後の商品や、お金の扱いについては、気をつける必要がある。	調理に関連すること ・家庭では包丁で切ったり、ピーラーで皮をむいたりする作業を手伝うことがある。 しかし、危険を予知することが苦手なため、安全面に配慮する必要がある。	教科等に関連すること ・分からないことを質問するが、質問が一方的になり、聞いて理解することが難しい。 ・2桁の数の大小を比べる際にもまだ不安があり、教師と一緒に大きな位から比べて判断している。
	心理検査の結果より 継次処理よりも同時処理が得意である。 視覚的記憶は比較的得意である。 聞いたことを理解することはできるが、記憶することが苦手である。			
B 児 4 あ 年 す な る	教育的二ーズ 他者とかかわりを大切し、友達との会話を楽しむことができる。 お店に行って、店員にあいさつをして買うことができる。 衣食住に関することを自分で行うことができる。			
	単元の目標 調理の道具や場所を友達と一緒に使うようにすることで、順番を守って貸し借りすることができる。 お店に行って、手順通りに自分の買いたい物を買うことができる。 調理の手順表を見ながら、やるべき仕事を確認して、安全に気を付けながら活動することができる。			
	関心・意欲・態度 ・実物や写真や絵を掲示しておき、活動の見通しがもてると、落ち着いて活動し最後まで取り組もうとする。	買い物に関連すること ・買い物の手順については分かっているが、自分からあいさつやお礼を言うことは少ない。「ありがとうございました。」を言えるように練習する必要がある。	調理に関連すること ・絵本に出てくるホットケーキを母親と一緒に作ったり、調理をするために家庭科クラブに入りたいと言ったりと、調理にとっても興味をもっている。	教科等に関連すること ・5円玉や50円玉が入った金額も数えたり、支払ったりすることはできるが、種類が多くなると難しさを感じている。
	心理検査の結果より 長期記憶は苦手であるが、視覚的入力を基に考えたり、判断したりすることが得意である。 考えたり判断したりすることに時間がかかる。			

C 児	<p>教育的二ーズ</p> <p>ルールや順番を守りながら，友達とかかわって活動することができる。</p> <p>お店に行って，生活に必要な品物を買うことができる。</p> <p>一人で生活することができるように，自分のことは自分でできるようになる。</p>			
	<p>単元の目標</p> <p>活動に入る前に毎回ルールや順番を確認することで，それらを守りながら植物の世話をしたり，調理をしたりすることができる。</p> <p>買い物の手順が分かり，十分なお金を支払って買い物をすることができる。</p> <p>包丁やコンロの使い方を知り，安全に気を付けながら調理をし，楽しく試食することができる。</p>			
	4 あ 年 す な る	<p>関心・意欲・態度</p> <p>・興味のある学習には積極的に取り組む。苦手な内容になると，取り組むまでに時間がかかるため，励ましながら取り組ませる必要がある。</p>	<p>買い物に関連すること</p> <p>・買い物の手順については分かっており，教師の支援がなくても自分で行うことができる。財布からお金を出した後，おつりを入れて財布の口を閉めることをもっと注意しながらする必要がある。</p>	<p>調理に関連すること</p> <p>・家庭での調理の経験はほとんどない。はさみの扱いも得意ではないため，包丁を扱う際は教師が使い方を丁寧に説明する必要がある。</p>
<p>心理検査の結果より</p> <p>短期記憶が苦手である。どちらかというと視覚的な記憶の方が得意である。</p> <p>耳慣れない言葉や長い言葉による指示は理解が難しい。</p> <p>これはよい，これはだめということが理解できていないことが多い。</p>				
D 児	<p>教育的二ーズ</p> <p>周りの友達と仲良く関わって活動することができる。</p> <p>与えられたことは，最後まで行うことができる。</p> <p>文字を書くときは，丁寧に正しく書くことができる。</p>			
	<p>単元の目標</p> <p>活動をする前に何をするのか確認することで，周りの友達と協力したり，教えてもらったりしながら一緒に活動することができる。</p> <p>お金や商品を大切に扱いながら，自分の買いたい物を買うことができる。</p> <p>友達と一緒に水かけや草取りなど野菜の世話をすることができる。</p> <p>包丁やコンロの使い方に気を付け，自分に割り当てられた仕事をしながら調理を楽しむことができる。</p>			
	4 は 年 は た き	<p>関心・意欲・態度</p> <p>・興味があり気分がのっている時は意欲的に取り組むことができるが，長続きしないため励ましながら取り組ませる必要がある。一人で学習や活動を進めることが難しいので一緒にやる必要がある。</p>	<p>買い物に関連すること</p> <p>・自分だけで買い物に行くことはほとんどないが，お金の種類については理解している。春の木市に行った際は，何十円という代金は自分で支払うことができた。</p>	<p>調理に関連すること</p> <p>・調理クラブに所属しており，調理実習はとも好きである。教えてもらいながら一緒にやると，活動に十分参加することができるが，包丁の扱いは注意が必要である。</p>
<p>心理検査の結果より</p> <p>短い文で説明や情報で理解したり，判断したりすることを得意としている。</p> <p>一つ一つの部分に着目して理解したり，判断したりすることが難しい。</p>				

E 児 5 は 年 ば た き	<p>教育的二ーズ</p> <p>周りの友達とのかかわりを大切にしながら活動することができる。</p> <p>自分が使ったものは、きちんと後片付けすることができる。</p> <p>文字を書くときは、丁寧に正しく書くことができる。</p>			
	<p>単元の目標</p> <p>自分がやることが終わったら、周りの友達にも教えたり手伝ったりしながら活動することができる。</p> <p>お金や商品を大切に扱いながら、自分の買いたい物を買うことができる。</p> <p>友達と一緒に水かけや草取りなど野菜の世話をすることができる。</p> <p>調理の手順表を見ながら、安全に気を付け自分で進んで調理することができる。</p>			
	<p>関心・意欲・態度</p> <p>・課題にもよるが、活動の見通しがもてると意欲的であるが、丁寧に欠けるところがある。自分の知っていることだと、より自信をもって取り組むことができる。</p>	<p>買い物に関連すること</p> <p>・クラブの材料など簡単な買い物は自分一人である。買うものがある時は、保護者同伴で貯金通帳からお金をおろし買い物する経験もしている。</p>	<p>調理に関連すること</p> <p>・家庭科の授業で、簡単な調理の経験をしているが、細かい作業や、包丁を使うことが苦手である。調理は大好きで生単で作ったものは家庭でも作っている。</p>	<p>教科等に関連すること</p> <p>・質問されると意欲的に発表することができるが、補足説明が必要な場合がある。</p> <p>・算数の学習においては、当該学年までの内容をほぼ身に付けている。</p>
	<p>心理検査の結果より</p> <p>時間を追って、活動内容や手順を理解したり、これからの学習の進め方を考えたりすることが得意である。</p> <p>言語による指示については、注意不足のために内容を理解し損なうところがある。</p>			
F 児 5 は 年 ば た き	<p>教育的二ーズ</p> <p>周りの友達との関わりを大切にしながら活動することができる。</p> <p>活動する時は、自信をもって取り組むことができる。</p>			
	<p>単元の目標</p> <p>自分がやることが終わったら、周りの友達にも教えたり手伝ったりしながら活動することができる。</p> <p>あいさつやお礼をきちんと行って、お店で買い物をすることができる。</p> <p>自分から進んで水かけや草取りなど野菜の世話をすることができる。</p> <p>調理の手順表を見ながら、安全に気を付け自分で進んで調理することができる。</p>			
	<p>関心・意欲・態度</p> <p>・自分の得意なことややり方が分かることは意欲的に取り組むことができる。自信がないとなかなか活動が進まず、失敗を気にする傾向がある。</p>	<p>買い物に関連すること</p> <p>・何百円かで、自分の好きなお菓子を買うことはできる。春の木市に行った際は、何十円、百何十円という簡単な代金は自分で支払うことができた。</p>	<p>調理に関連すること</p> <p>・家庭科の授業で、簡単な調理をすることができた。簡単なおやつ作りなど、自分で作って食べることは好きである。</p>	<p>教科等に関連すること</p> <p>・指示を理解して行動することができるが、分からないことがあると戸惑うことがある。</p> <p>2桁÷1桁のわり算や2桁×1桁のかけ算はできる。</p>
	<p>心理検査の結果より</p> <p>身近な物については、内容を理解して自信を持って取り組むことができる。</p> <p>絵を見て内容を推理することは得意である。</p> <p>継次処理よりも同時処理が得意である。</p> <p>手順をおって考えることを苦手としている。</p>			

### 3 指導に当たって

本単元の指導に当たっては、子ども一人一人が「学び」を見つめ「学び」を生かし、達成感を味わうことができるように、以下の点に留意して指導していく。

研究の視点1 認知の特性を生かした「学び」を見つめやすい状況づくり

- ・ A児については、聞いて理解することはできるが、それを記憶することが苦手であるため、説明したことを板書やワークシートに残すことで、いつでも確認しながら活動することができるようにする。
- ・ B児については、活動の見通しをもつことができないとやるべき活動に取り組むことができないため、活動の見通しを示して板書に残すことで、見通しをもって活動できるようにする。
- ・ C児については、自分がやったことが間違っていたり、思い通りいかなかったりすると、活動への集中が途切れてしまうことがあるので、できたところを称賛したり、視覚的な情報を基に自分で気付くようにしたりすることで、最後まで活動に取り組むことができるようにする。
- ・ D児については、達成するめあてをワークシート等で分かりやすく提示することで、自分のすべき活動が分かるようにする。
- ・ E児については、多くの情報があると必要な情報選択を取捨することが難しくなるため、提示する写真等は数枚に吟味して使うようにする。
- ・ F児については、一つ一つの手順を確認した後に、完成した全体図を見ながら確認することで、全体の流れを確認することができるようにする。

研究の視点2 子どもが自己を振り返りやすい状況づくり

- ・ VTR を見ることで、子どもたちが自分でできたこと、できるようになったことを視覚的に確認することができるようにする。
- ・ 学校でできるようになったことを連携シートで家庭に知らせ、家庭で同じ活動ができたなら、チェックシートに印をもらうことで、認めてもらう機会を多く設け、自分のできるようになったことを確認できるようにする。

### 4 指導計画（全19時間）

次	時間	指導のねらいと主な学習内容								
一次	1	<p>「秋野菜で調理をするための計画を立てよう」</p> <p>【指導のねらい】 単元の流れを知り、見通しをもって意欲的に活動できるようにする。</p> <p>【活動内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 秋野菜で調理を行うまでの流れを確認し、活動の見通しをもつ。</li> <li>2 本単元でがんばりたいことを発表する。</li> </ol>								
二次	3	<p>「植える野菜の苗を買いに行こう」</p> <p>【指導のねらい】 自分が育てたい野菜を選んで買うことができる。</p> <p>【活動内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 木市で買い物をするための計画を立てる。</li> <li>2 木市への往復の安全について考え、実際に行き、育てたい野菜を選んで買う。</li> </ol> <p>【評価】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">担任</td> <td>買い物の仕方が分かり、「買い物名人ブック」を完成させることができたか。</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>ほしい野菜の苗や種を決めて、手順に従ってちょうどのお金や十分足りるお金を払って買い物をすることができたか。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保護者と一緒に買い物に行き、「買い物名人ブック」の手順に従って買い物をすることができたか。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>買いたい物をメモして、ちょうどのお金や十分足りるお金を払って買い物をすることができたか。</td> </tr> </table>	担任	買い物の仕方が分かり、「買い物名人ブック」を完成させることができたか。	保護者	ほしい野菜の苗や種を決めて、手順に従ってちょうどのお金や十分足りるお金を払って買い物をすることができたか。		保護者と一緒に買い物に行き、「買い物名人ブック」の手順に従って買い物をすることができたか。		買いたい物をメモして、ちょうどのお金や十分足りるお金を払って買い物をすることができたか。
担任	買い物の仕方が分かり、「買い物名人ブック」を完成させることができたか。									
保護者	ほしい野菜の苗や種を決めて、手順に従ってちょうどのお金や十分足りるお金を払って買い物をすることができたか。									
	保護者と一緒に買い物に行き、「買い物名人ブック」の手順に従って買い物をすることができたか。									
	買いたい物をメモして、ちょうどのお金や十分足りるお金を払って買い物をすることができたか。									

三次	8	<p>「野菜を植えて世話をしたり，観察をしたりしよう。」</p> <p>【指導のねらい】 自分が買った野菜を植えて，世話をしたり観察をしたりすることができる。</p> <p>【活動内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 野菜を植えたり，世話をしたりする手順について確認する。</li> <li>2 野菜を植え，世話をする。</li> <li>3 与えられた視点を観察し，観察したことを絵や文にまとめる。</li> <li>4 育った野菜を収穫する。</li> </ol> <p>【評価】 担任 「枝豆ブック」を思い出し，それを生かして，野菜を育てることができたか。</p>	四次	6 (本時2 / 6)	<p>「育てた野菜でおいしい味噌汁をつくろう」</p> <p>【指導のねらい】 育てたをつかって簡単な調理をして，楽しく食べることができる。</p> <p>【活動内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 育てた野菜を使って調理をする計画を立てる。</li> <li>2 味噌汁のつくり方を知る。</li> <li>3 味噌汁をつくって食べる。</li> </ol> <p>【評価】 担任 味噌汁のつくり方が分かり，「味噌汁名人ブック」を完成させることができたか。 味噌汁をつくったことを丁寧な字で日記に書くことができたか。 保護者 「味噌汁名人ブック」の手順に従って保護者と一緒に味噌汁をつくることができたか。</p>
五次	1	<p>「楽しかったこと，できたことを発表しよう。」</p> <p>【指導のねらい】 写真やVTRを基に活動を振り返ることで，楽しかったことや自分にできたことを発表することができる。</p> <p>【活動内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 活動中の写真，VTRなどを使って，学習を振り返る。</li> <li>2 簡単な感想を，教師と一緒に考え，発表する。</li> </ol> <p>【評価】 担任 本単元でできるようになったことが分かり，それを発表することができたか。</p>			

5 本 時 ( 1 0 / 1 9 )

(1) 目 標

「味噌汁名人ブック」を基に味噌汁をつくることで，味噌汁のつくり方がわかったという達成感を味わうことができる。

個人 目 標	A児(4年)	VTRを見たり，教師と確認をしたりすることで，味噌汁のつくり方の手順が分かり，手順を確認しながら練習することができる。
	B児(4年)	VTRを見たり，教師と確認をしたりすることで，味噌汁のつくり方の手順が分かり，練習でも教師と手順を確認しながら行うことができる。
	C児(4年)	VTRを見たり，掲示した写真を見たりすることで，味噌汁のつくり方の手順が分かり，手順を確認しながら練習することができる。
	D児(4年)	確認した手順に従って練習をすることで，味噌汁の大まかなつくり方が分かる。
	E児(5年)	
	F児(5年)	

(2) 展 開

過程 (分)	主な学習活動	児童に応じた具体的な指導					
		A児	B児	C児	D児	E児	F児
つかむ・みとおす (10)	1 前時までの学習を振り返る。 2 学習計画を確認する。 3 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">みそしるめいじんになろう。</div> (1) めあてを読む。 (2) めあてをワークシートに書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元マップを見て、本単元の全体の流れや、これまで学習してきたことを確認することで、本時で学習することが分かるようにする。</li> <li>・味噌汁をつくる活動への期待をもたせることで、味噌汁のつくり方を知って、「味噌汁名人ブック」を完成させ、作りたいという意欲を高めることができるようにする。</li> <li>・活動の流れを提示し、1時間の学習の見通しをもてるようにする。</li> </ul>					
かつどうする (30)	4 味噌汁のつくり方を確認する。 (1) 自分で予想してつくり方の順番に写真を並べる。 (2) 味噌汁のつくり方の VTR を見て、つくり方を知る。 (3) 正しい順番を全員で確認する。 (4) 正しい順番に並べて写真を貼る。 (5) 簡単な模擬練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つくり方の各活動の写真を準備し、操作活動を行いながら完成させることができるようにすることで、活動を楽しみながら授業に集中することができるようにする。</li> <li>・聴覚的な記憶よりも視覚的な記憶が得意な子どもが多いため、活動の様子が一目で分かりやすい写真を準備する。</li> <li>・写真は、操作活動のものと貼るものを2種類準備する。</li> <li>・写真を提示する際は、短い言葉による説明を加えることで、何の写真なのか理解できるようにする。</li> <li>・自分で並べた写真と、正しい順番に並べて掲示された写真を一つずつ確認することができるようにする。</li> <li>・家庭科で学習した味噌汁作りとの同じところ、違うところに気を付けながら写真を並べることができるようにする。</li> <li>・安全面を考え、子どもが興味関心をもって取り組めるような半具体物を準備して模擬練習を行い、意欲的に取り組めるようにする。</li> <li>・模擬練習をする際は、「味噌汁名人ブック」を見ながら、作り方を確認できるようにする。</li> </ul>					
ふりかえる (5)	5 本時の学習を振り返る。 (1) 「味噌汁名人ブック」 (2) 模擬練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できたことに対してご褒美シールをあげるだけでなく、できるようになったことが分かり、達成感を味わうことができるようにする。</li> </ul>					
	6 次時の学習について知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元マップを見て、次時で学習することが分かるようにする。</li> </ul>					